

伊勢市環境会議第7回会議 議事録

編集・発行 伊勢市環境会議事務局（伊勢市環境課）

2013年10月号

会議の内容

と き 平成25年10月28日（月）
19:00～20:45
ところ 伊勢市役所東庁舎 防災スペース
～テーマ～ 「これからの活動について
話し合おう」



1. 活動報告について

(1) 10月13日（日）環境フェアについて

- 来場者：約 20,000 人（福祉フェスティバル含む）
- 参加者：伊勢市環境会議より 9 人、伊勢市女性団体連絡協議会より 15 人、伊勢ごみ問題を考える会より 4 人
- 皆さんから以下のとおり、感想やご意見を述べていただきました。

【アクリルたわしづくり】

350 人くらい来てもらった。作り方や、効果の説明書きの準備が整っていなかった。ただ作るだけにならないよう、啓発につなげるようにしなければならない。

【牛乳パックでブーメランづくり】

350 人くらい来てもらった。子どもに喜んでもらった。机がもう少し多く欲しかった。机が汚れないように工夫した方がよい。

【ごみ分別クイズ】

場所が入り口の良いところで、呼び込みも行い、たくさんの人にきてもらった。

【環境標語の募集】

66 作品の応募があった。標語ということで敬遠され、書いてもらうのに苦労したが、ブーメランブースの横でたくさんの人に寄っていただけた。標語の内容も充実していた。

【ごみゼロポスター表彰式】

こどもの案内について、会場の入り口にひとりいればわかりやすくなると思う。

【全体を通して】

看板が白黒で地味なため、明るく目に付くようにした方がよい。スタッフの目印もわかりやすくした方がよい。他のブースの紹介など、ブース間の連携をとれるとよい。人の流れを考えて配置を考えるようにした方がよい。お弁当容器の分別が徹底されていてよかった。日程について他の行事と重ならないように調整して欲しい。

いただいた意見を活かし、来年度より良いものにしていきたいと思います。

2. 当面の活動について

(1) ごみゼロポスターの活用方法について

○以下のとおり、意見をいただきました。

- ・年度末まで預かることとし、学校の文化祭で展示すれば子どもに身近に感じていただけるのではないか。
- ・新聞へ掲載した上で、スーパーなどで展示するとたくさんの方に見ていただくことができるのではないか。
- ・広報に載せる場合もなるべく多くの生徒の名前が紹介できた方がよい。
- ・11/30 もったいないフェア、市役所ロビーでの掲示を行う。

(2) 環境標語の審査について

審査を行い、以下のとおり優秀作品5作品が決定しました。

- ・ゴミ拾い 美しい町への 第1歩
- ・いらないゴミも 使い方次第で 宝物
- ・ゴミの減量 考えよう 自分のために！ 未来のために！
- ・エコライフ 未来につなぐ かけ橋へ
- ・もう一度、生ゴミの水 しばってね

(3) みえ環境フェアについて

日時：12月1日（日）10時00分～15時00分

場所：メッセウィング・みえ（津市北河路町19-1）

内容：アクリルたわしづくり、活動写真展示

以下のとおり決まりました。

参加者：伊勢市環境会議より6人

マイクロバスで行かれる方は7:50に市役所集合です。詳しくは次回会議でお知らせします。

女性団体連絡協議会からも2,3名出ていただけるようお願いしました。

(4) 勢田川浄化実験事業の看板設置について

設置場所とサイズ、値段などについて検討を行いました。

今後の方針が以下のとおり決まりました。

- ・5万円程度でどれほどのものができるか調べる。
- ・設置場所については現地のスペースを確認する。
- ・看板の内容については次回会議に各自で案を持ち寄り検討する。

3. その他

(1) 提案事項

会員より、環境に関する紙芝居を使っての出前講座を提案していただきました。

→今後の検討課題とし、次回具体的に考えることとしました。